

市政の執行状況

平成15年第4回市議会定例会が、12月1日から18日まで開催され、多田市長が開会初日に、9月から11月までの市政執行の概要について報告しました。
その内容を「市民が主役 いきいき やしお」の実現を目指す市基本構想の6本柱に分類して、お知らせします。

かいてき

新時代を支える都市の形成

▼関係自治体で構成する「地下鉄8号線建設促進並びに誘致期成同盟会」の臨時総会を10月24日に開催し、県内の構想ルートを一本化したほか、11月4日に千葉県知事、同17日に埼玉県知事に対し、要請活動を実施。

▼道水路の適正な用地管理等を図るため、道路用地調査測量など4件、生活道路としての安全性や道路環境の改善を図るため、道路工事3件、八潮二丁目などの歩道段差解消工事を1件発注。

▼都市計画審議会を11月11日に開催し、草加都市計画生産緑地地区の変更について審議。また、都市計画基礎調査業務を発注。

▼西袋上馬場地区の用途地域および地区計画の変更について、10月3日に都市計画決定を行い、10月17日から21日まで地権者などの関係者を対象に八幡公民館と八潮メセナで説明会を開催。

▼首都圏新都市鉄道株式会社から、10月8日につくばエクスプレス沿線20の駅名が正式に発表され、本市は「八潮」駅と決定。利用者への配慮から駅に番号が付けられ、八潮駅は「08」となっています。また、11月1日現在、沿線全体での土木工事の進捗状況は99パーセントで、八潮市内では、土木工事は完了し、駅舎の建築工事が進行中。さらに、南部3地区の仮換地指定率は、西地区82・3パーセント、中央地区27・9パーセント、東地区58・9パーセントとなっています。



市内の道路舗装工事

▼排水路の流下能力の向上と水路環境の改善を図るため、八條地内などの水路整備工事2件、浮塚排水機場などの修繕工事を2件発注。

▼公共下水道の面的整備を推進するため、管渠築造工事を国庫補助事業および市単独事業等により引き続き発注・施工中。

▼浸水被害の軽減および解消を図るため、既に発注した「葛西排水区雨水幹線築造工事」など、八潮駅周辺の管渠工事を施工中。



つくばエクスプレス「八潮駅」

▼稲荷伊草第一土地区画整理事業で、街区表示板取付業務を発注。稲荷伊草第二土地区画整理事業では、土地区画整理審議会委員の改選がある。

やすらび

心やすらぐ安全な生活環境の形成

▼第1回八潮市環境推進大会を11月16日にやしお生涯学習館で開催し、市内において環境保全などの優れた取り組みを行っている12の個人、団体、企業等に対し「やしお環境賞」の贈呈を行い、受賞者代表5団体等による事例発表を実施。

▼第14回八潮リサイクルフェアを10月5日に開催し、再生品販売などの催し物に多くの市民が来場。

▼大原団地の空家2戸の入居者募集を実施。

▼第14回屋内消火栓操法大会を10月



消防団特別点検

14日にやしお生涯学習館駐車場で開催し、市内11事業所から男子の部9チーム、女子の部6チームが参加。

▼消防団特別点検を11月2日に八潮中学校で実施。人員、服装、規律の点検などを行った後、消防功労者等の表彰を行い、消防団員の士気の高揚に努めました。

ふれあい

明るく生きがいにみちた社会の形成

▼8月から10月までの火災発生件数は7件で、1月からの累計件数は23件となり、昨年同月と比較して総数で16件減少。救急出動件数は、同3カ月間で712件、1月からの累計件数は2372件となり、昨年同月と比較すると総数で46件増加。

▼第13回市民まつりが10月26日に開催され約12万人の人出がありました。

▼市コミュニティ協議会主催のどんぐりこままわし大会を10月5日にやしお生涯学習館で開催。

▼第2回ボランティア審議会を10月10日に開催し、ボランティア活動の現状と課題について審議。

▼八潮市児童虐待防止ネットワーク会議を11月21日に八潮メセナで開催し、県内および本市の児童虐待相談の状況などについて情報交換を実施。

▼市内で初の児童館、だいら児童館が11月30日に開館し、多くの子どもや保護者が賑わいました。また、公募により愛称を「わんぱる」と決定。

▼寿高等学校を11月7日に老人福祉センター寿楽荘で開校。

ちから

活気あふれる産業の形成

▼市商工振興推進会議の内容をより充実させるため、商業や工業を意図して構成された商業部会と工業部会をそれぞれ視察を含めて3回目の会議を開催し、施策の検討や意見交換等を実施。

はぐくみ

明日の八潮を担う 人づくり環境の形成

▼来年度入学予定の児童772人に対し市内の小学校で健康診断を実施。

▼市小中学校通学区域審議会で、今後の通学区域の在るべき姿を求め、



だいら児童館「わんぱる」開館

審議中。

▼やしお子ども週末活動等支援事業として、各小学校の校庭を遊び場として開放する「やしお子ども土曜広場」を12月までの第1・第3土曜日に開設したほか、9月から12月までの土曜日にはパソコン教室や科学教室などの「子ども体験教室」を開設し、子供たちの週末における活動の支援・体験活動の機会の提供を実施。

▼本年度から埼玉県では、11月1日を「彩の国教育の日」、1日から7日までを「彩の国教育週間」と制定。各市町村で独自の活動が展開され、本市では教育に対する関心と理解を深めるとともに教育の充実・発展を図ることを目的として、11月7日に八潮メセナで「八潮市教育の日発表会」を開催。

▼青少年育成八潮市民会議と市教育委員会との共催により、小中学生および高校生19人による「平成15年度青少年の主張大会」を10月18日に八潮メセナで開催。

▼第20回市美術展覧会を9月24日から28日まで、第29回市民文化祭を11月2日から3日まで、第19回市民音楽祭を11月30日に八潮メセナ等で開催。



市民音楽祭

▼古典芸能の集いを11月3日に資料館古民家で開催。

▼第31回市民体育祭を10月13日に八潮高校で開催したほか、NHKテレビ・ラジオ体操指導者の西川佳克氏を講師に招き、「みんなの体操」講習会を10月29日にエイトアリーナで開催。



市民体育祭の綱引き

すいしん

市民に開かれた計画的な行政推進体制の形成

▼第12回市民意識調査の報告書が9月にまとまり、関係各所に配布。

▼9月下旬から10月上旬にかけて、「生涯学習まちづくり出前講座登録事業所」のプレイトを出前講座民間企業編の登録事業所に設置。

▼行政相談週間事業の一環として、10月8日に総合相談を開催。

▼平成15年度職員採用試験を行い、保育士3人、消防士3人、一般事務職（身体障害者対象）2人を内定。

▼住宅や土地施策の基礎資料を得ることを目的とした「住宅・土地統計調査」を10月1日に実施し、本市では約2800世帯にご協力いただきました。

生涯学習まちづくり推進課 ☎328